

民主

PRESS MINSHU

2008年夏号(1)

号外

定価200円(消費税込み)
年間購読料3000円(送料含む)

民主党プレス民主編集部
東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988(代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

神奈川県第5区総支部版
総支部代表 田中慶秋

前衆議院議員

田中けいしゅう



改革へ
チャレンジ

ムダ遣いをやめさせる!

役人は国民の税金をタクシーチケットや健康器具、カラオケセットなどの購入に充て、ムダ遣いを続けて国の借金を膨らませてきたのです。

民主党に、田中けいしゅうに 一度政権をとらせてみて ください



会社の倒産が増え、景気が悪くなっています。雇用もままならず給料も上がらないのにモノの値段だけがもの凄い勢いで上がっています。「せめて、ガソリンくらい少しは安く」と思ったのですが、暫定税率復活と原油高も加わってレギュラーガソリンがリッター180円を超えて

てしまいました。年金や医療費も負担増になっています。モノみな上がるのに給料が下がる、このような景気停滞下のインフレを放っておくと、国民生活は大変なことになってしまいます。それなのに福田総理は景気対策を打ちだすどころか、国の借金が大変だと、国民から税金をとることしか考えていないのです。ムダ遣いを続けて国の借金を膨らませてきたのは役人であり、その官僚政治に支えられてきたのが政権政党の自民党なのです。その責任は重いのです。

「どこが政権をとっても日本の政治は変わらない」、そう思わないでください。参院で与野党逆転したことで宙に浮いた年金や道路にしか使われないはずの特定財源が健康器具やカラオケセットに使われてきたのがわかったのです。これも氷山の一角、税金のムダ遣いを徹底的にやめさせる、そうすれば後期高齢者医療制度のお年寄りへの負担や子育て、教育費が削られることもなくなるのです。

毎日、額に汗して働く民間人に比べ 渡りで1億円以上の退職金を得る天下りOB! 年間12兆円もの税金がムダに使われている。



役人の天下り先だけのためにつくられているとしか思えない特殊法人、公益法人。このうち政府自らが350法人を調べたところ、約5200億円余のムダ遣いがわかり、これらの法人をどのように見直すかが公表されました。そして、この中から解散と明記されたのは経産省所管の貿易保険機構と厚労省所管の厚生労働問題研究会の、たった二つだけだったのです。大口の天下りを受け入れている法人はリストから外されています。内部留保金の過剰な留保についても116法人しか見直していません。天下りを受け入れているのが217法人もあるのにです。そして、この天下り先3年で3000万円もの退職金を手にし、これを幾度も繰り返しているのです(渡り)。

昨年4月1日時点での各省の天下りの数が判明。27000人もの官僚OBが4700の法人に天下っていることがわかりました。天下りを受け入れた法人には年間12兆円を超える税金が交付金として注ぎ込まれ、これが国民のわからないところでムダに使われているのです。これらの法人は全部廃止する。その上で「いらぬ業務」「民間に移行する業務」そしてどうしても必要なものは「新たにスタート」。このように分けて、原則廃止の方向を打ちだしていかなければ特殊法人改革はできません。**自民党ができない改革を民主党にやらせてください。**

私たちが
改革にチャレンジ

地域を変え日本を変える原動力

【戸塚】



戸塚区議会議員
そがべく美子



戸塚区議会議員
北井宏昭

【泉】



泉区議会議員
松本 清



泉区市議会議員
松本さとし

【瀬谷】



瀬谷区議会議員
平本さとし



参議院議員
牧山ひろえ



戸塚区市議会議員
内田しげお



戸塚区市議会議員
星野くにかず



戸塚区市議会議員
川辺よし男



泉区市議会議員
中島けんご



瀬谷区市議会議員
花上きよし



参議院議員
水戸まさし

あなたの町の国会、県会、市議会議員です。